BOXDRY

ボックスドライ

取扱説明書

ODE−0820

この度はＢＯＸＤＲＹをお買い上げ頂きまして
誠にありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

いつも側に置いてお使いください。

オーム電機株式会社

《目次》

■安全に関するご注意 ---------- 2

■取付方法 ---------- 3

- 本体の取付 ---------- 3
- ドレンホースの取付 ---------- 3
- 配線 ---------- 4

■運転 ---------- 4

- 自動運転 ---------- 4
- 連続運転 ---------- 4

■各部名称および構造図 ---------- 5

■保守・点検 ---------- 5

■仕様 ---------- 5

- 外形寸法図 ---------- 5
- 取付寸法図 ---------- 5
- 除湿能力表 ---------- 6
- 除湿能力適用容積表 ---------- 6
- 仕様 ---------- 6
- 梱包内容 ---------- 6

■保証期間 ---------- 6

■安全に関するご注意

● この商品は産業機器に使用する除湿器です。一般家庭など本来の目的以外は絶対に使用しないでください。

● ご使用になる前に「安全に関するご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

● 取扱説明書に示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
表示と意味は次のようになっています。

⚠ **注意**	取扱いを誤った場合、使用者が損害を負う危険が想定される場合 および物的損害のみの発生が想定される場合

⚠ **注意**	
	通電中はカバーを外さないでください。 ファン回転部に指や異物を入れないでください。 作業は電源を切り、ファンが停止してから行ってください。 ➡ ケガの原因となります。
	腐食性ガスのある場所では使用できません。 ➡ 寿命の低下、損傷の原因になります。
	運搬，取付時は衝撃，振動は加えないでください。 ➡ 寿命の低下、異音，破損の原因になります。
	取付ける筐体には換気口がなく、扉はパッキン付で密閉構造として ください。 ➡ 除湿効果が上がりません。
	保管は周囲温度範囲が−20℃~+70℃，周囲湿度範囲が 35%RH~85%RH(結露なきこと)の環境です。

● この取扱説明書にはボックスドライについての安全に関する注意・取付方法・運転・メンテナンスについての一般的指示を記載していますが、記載されている内容が安全に対して全てカバーできるとは限らないことを理解してください。また、安全に対して守るべき注意・確認は自分自身であり、何よりも大切なことは「常識を必ず働かせること」です。

■取付方法

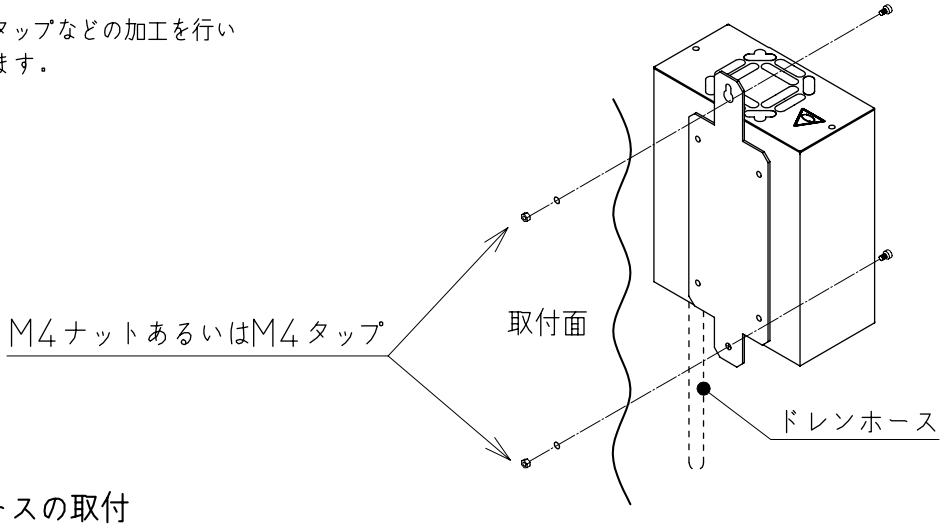
⚠ 注意

・ボックスドライは筐体の内部に取付けてください。
・ボックスドライはドレンパイプが下を向くように必ず垂直に取付けてください。
・取付ける筐体は密閉度を高めてください。
換気口，扉の隙間，ケーブルホース孔を密閉してください。
➡ 外気流入は除湿効果が上がりません。
・発熱体の真上には取付けないでください。
➡ 除湿能力に影響します。
・吸気口，排気口は他のユニットまたは壁と100mm以上の空間をとってください。➡ 除湿能力が低下する原因になります。

●本体の取付(図1)

・筐体側にM4タップなどの加工を行いビスで固定します。

図1

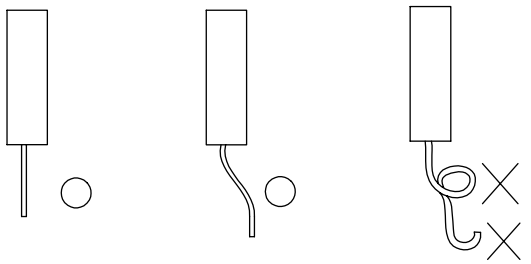


●ドレンホースの取付

・ボックスドライのドレンパイプに付属品のドレンホースを差し込み、ホースの端を筐体の外に出します。
・ボックスドライで除湿した水は、ドレンホースを通して排出します。ドレンホースの取付けには充分注意してください。

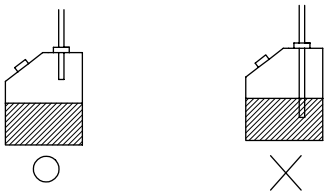
⚠ 注意

・ドレンホースは折り曲げたり巻いたりしないで必ず直線になるように取付けてください。
・ドレンホースの先端は必ず曲げないでまっすぐ下に向けてください。



⚠ 注意

・ドレンホースの先端が必ずドレン水につからない長さにしてください。
・ドレン水が溢れ出ないように湿度の高い日などはこまめに捨ててください。



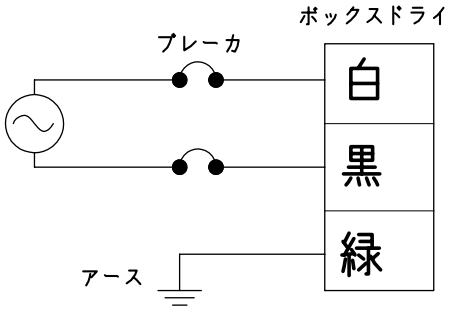
●配線(図2)

⚠ 注意

・電源は必ず銘板に記載の電圧を使用してください。
➡ 故障の原因となります。
・アース線は必ず接地してください。
➡ 感電の原因となります。
・電源取り入れ口には適切なブレーカを介して接続してください。

入力電源
単相AC100~240V

図2



■運転

⚠⚠ 注意

・ファン回転部に指や異物を入れないでください。
➡ ケガ，故障の原因になります。

●自動運転

ボックスドライ本体下部の「連続運転スイッチ」を「OFF」にして電源を入力すると自動運転となります。
※連続運転スイッチは工場出荷時には「OFF」になっています。

運転内容	運転中表示LED(緑)
湿度50%以上で除湿運転を行います。 外気温度が10℃未満の場合に低温除湿機能が働きます。	連続点灯
湿度50%未満で省エネ運転を行います。	点滅点灯
動作温度範囲外(+60℃以上および+2℃未満)では運転を停止します。	短い間隔で点滅点灯

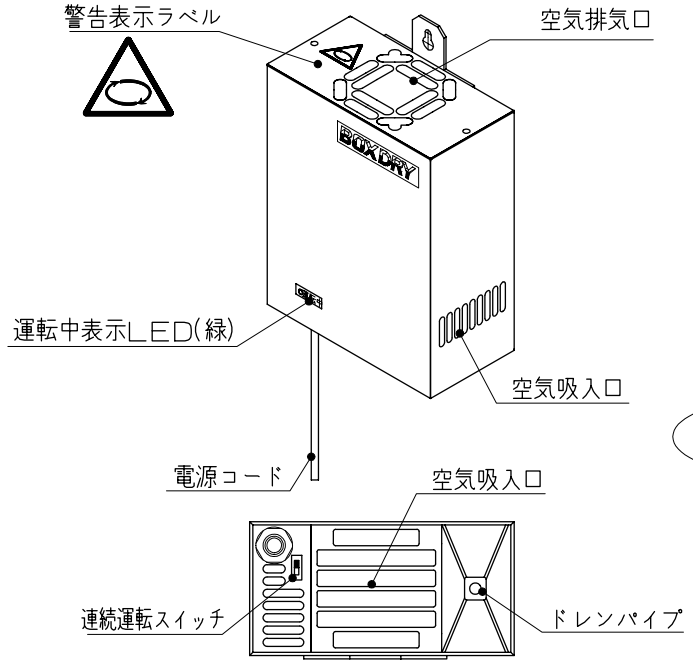
・低温除湿機能とは、冷却フィンが凍結したときペルチェ素子の電源をOFFし、外気により冷却フィンの凍結を溶かした後、再び除湿運転をすることです。
・省エネ運転とは、湿度50%未満のときファン，ペルチェ素子の電源をOFFし、除湿運転を停止することです。省エネ運転中は一定時間(湿度により異なります。)に1回ファンのみ運転し、筐体内部を撹拌して湿度を測定します。測定後、除湿運転または省エネ運転をします。

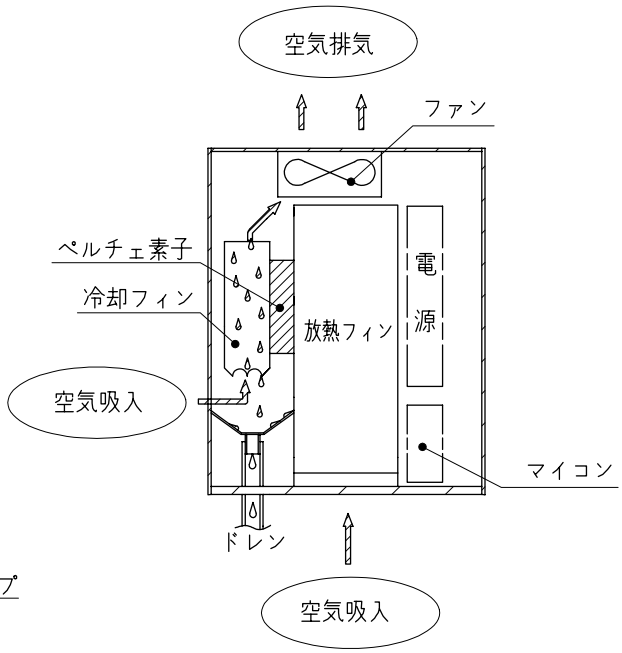
●連続運転

ボックスドライ本体下部の「連続運転スイッチ」を「ON」にして電源を入力すると連続運転となります。

運転内容	運転中表示LED(緑)
連続で除湿運転を行います。 外気温度が10℃未満の場合に低温除湿機能が働きます。	連続点灯
動作温度範囲外(+60℃以上および+2℃未満)では運転を停止します。	短い間隔で点滅点灯

■各部名称および構造図





■保守・点検

注意　・保守・点検作業を行う場合には、必ず電源を切り、ファンが停止してから行ってください。➡ ケガの原因になります。

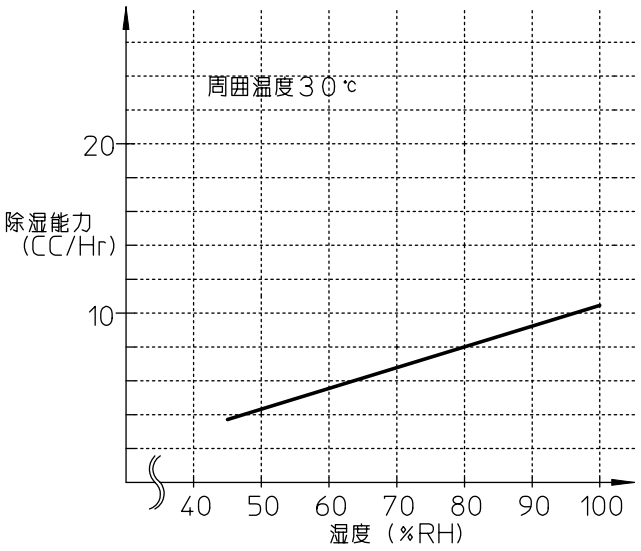
● 保守・点検

・ボックスドライの吸気口・排気口にごみ，ほこりなどが付着すると性能が低下する原因となります。１カ月に１回以上の清掃をしてください。

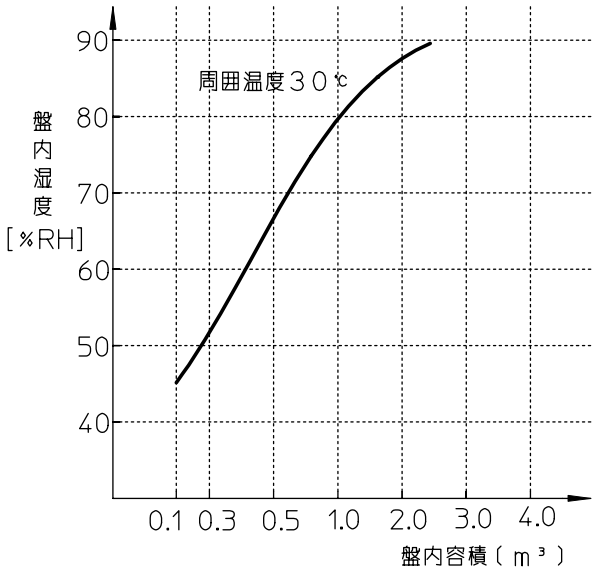
・ごみ，ほこりなどがドレンの排水を妨げないようにドレンパイプ・ドレンホースにつまりがないか確認してください。

■仕様

● 除湿能力表

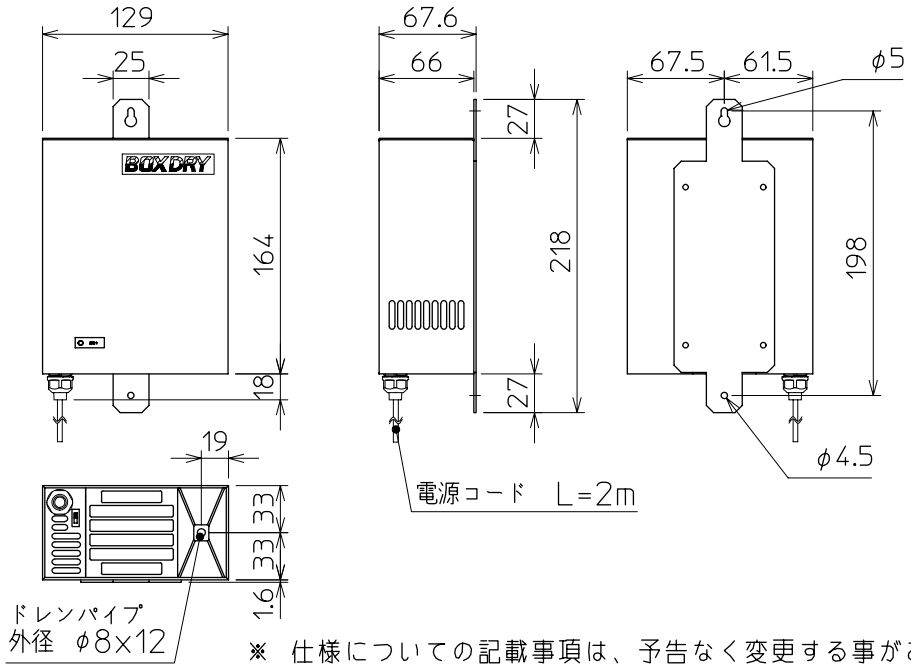


● 除湿能力適用容積表



盤には換気口がなく、扉はパッキン付密閉構造で扉の開閉回数1回/日以下において、盤外湿度100%のときの盤内湿度と盤容積の関係です。

●外形寸法図



※　仕様についての記載事項は、予告なく変更する事があります。

●仕様

型　　式		ODE-0820
定格電圧(50/60Hz)		単相AC100～AC240V
定格消費電力	除湿運転時	16W
	省エネ運転時	2W
除湿能力(1時間あたり)		8cc/h　(※1)
使用周囲温度		-10℃～+60℃
使用周囲湿度		95%RH以下
電源接続方式		電源コード　3芯　2m
運転方式		連続運転／自動運転
自動運転設定湿度		50%以上で運転，50%未満で運転停止
質　　量		1.3kg

(※1)周囲温度30℃,湿度80%RHのときの除湿能力です。

●梱包内容

本体	1
ドレンホース(ビニール製1.5m)	1
取扱説明書	1

■保証期間

・メーカー出荷後、1年間とします。
ただし、当社責任範囲外による故障は有償にて修理いたします。

オーム電機株式会社
http://www.ohm.co.jp/

本社／カスタマーサービスセンター
〒431-1304　静岡県浜松市北区細江町中川7000-21
TEL　(053)522-5572　　FAX　(053)522-5573

第8版　この取扱説明書の内容は2007年 7月現在のものです。